第3回みんなでモルック ファミリーの部 レギュレーション（競技規則）

本大会は、日本モルック協会公式ルールガイドブックを基本とし、主催者が定める以下のルールをみんなでモルック「ファミリーの部」特別ルールにより実施する。
（ただし、モルッカーリ関係（踏み越え等）のルールはやさしめに判断）

【特別ルール】
1. 上投げによる投擲（とうてき）は禁止とする。
2. コートの広さは4.5m（秋津サッカー場）または5m（秋津小学校）×12mとし、スキットルはモルッカーリから3.5mとする。
3. 1チームは3～4名とし、セットごとに参加する人数を決める。セット中での変更はできない。
また、複数チームに所属することは認めない。
4. 審判は各コートのスポーツ推進委員によって行う。
5. 審判は投擲を行う選手名、現在の点数、ファウルの回数を読み上げる。また、各セットの時間を計測する。
6.「チームが3回連続で0点になった場合、そのセットではチームの得点は0点となり、直ちに失格となる。」という公式ルールは、今回ファミリーの部では適用しない。
7. 当日、欠席により2名以下になった場合、参加することはできるが、上位へ入賞することはできない。
8. モルッカーリの踏み越えに対して、チーム単位で1度目は、「注意」とする。2度目以降から「フォルト」とする。
また、故意の踏み越えと判断される場合、審判判断より失格とする場合がある。

リーグ戦ルール
・1コートに2チームで、3セットを行う。
・50点となったチームが出た時点で1セット終了。50点をオーバーした場合は25点に戻る。
・投擲の順番は、ドローショットで決める。
2セット目は逆のチーム、3セット目は2セット終了した時点での合計得点が高いチームが選択権を得る。
・**1セットの**投擲回数最大12回（12ターン）
・**1セット**20分制　各コートの審判が時間を計測する。
アナウンスがあった時点のターンを最終ターンとして試合を終了する。
・**1セットの終了は、①50点になった。②12ターンした。③20分経過**の、いずれかでそのセットは終了する。

【順位決定方法】
① 3試合終了後、勝ち試合数が多いチームを上位とする。
② ①が同じの場合は、同じチームのうち、3試合（9セット）において、50点ピッタリで終了したセットが多いチームを上位とする。
③ それも同じの場合は、3試合の総得点が高いチームを上位とする。

★ドローショットとは・・・チームの代表者が3.5mの位置にあるスキットルに向けて同時に投擲し、
そのスキットルに近いチームが投擲の順番を決めることができる。
スキットルを倒したチームは投擲の順番の決定権を失くす。